

2023年度

科目名称	教育実習（幼）
授業コード	BM406
英語名称	
学期	2023年度前期
単位	2.0
担当教員	今西 ひとみ (教育人間科学部), 安部 久美 (教育人間科学部), 小林 咲里亜 (共通・教職資格系科目・卒業生 発行区分), 渡部 晃子 (教育人間科学部)
記入不要 ナンバ リングコード	
授業の概要	教育実習（幼稚園）で得た課題を踏まえて、幼稚園勤務経験者、中学校勤務経験者、海外現地ナースリー 勤務経験者等の実務家教員が、それぞれの幼稚園教育、及び学校教育現場での経験を活かした実習事前指導 、実習巡回指導を行う。教育実習（幼稚園）の目的や意義を理解させるとともに、実際に部分実習及び責 任実習を通して、実践力を身に付けられるようにし、社会的基礎能力を養成する。
科目に関連する実務経 験と授業への活用	幼稚園勤務経験者、中学校勤務経験者、海外現地ナースリー勤務経験者等の実務家教員が、それぞれの幼稚 園教育、及び学校教育現場での経験を活かした実習事前指導、実習巡回指導を行う。教育実習（幼稚園 ）の目的や意義を理解させるとともに、実際に部分実習及び責任実習を通して、実践力を身に付けられるよ うにする。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 幼稚園の役割、幼稚園教諭の専門性、職務内容をより深く理解する。 2 部分実習、責任実習を通して保育技術を身に付ける。 3 幼児の発達を踏まえて、個人差に対応した援助の仕方を学ぶ。 4 指導計画を立案して保育を実践し、実践後には保育を振り返る態度を身に付ける。 5 幼児の主体的な活動を引き出すための環境の構成や、ふさわしい援助について理解を深める。 6 将来、目標とする幼稚園教諭の姿を具体化し、自己の課題を明確にする。
計画・内容	教育実習（幼稚園） 幼稚園、幼保連携型認定こども園において、10日以上、80時間以上の教育実習 を行う。部分実習、責任実習を通して、子どもに直接かわりながら、指導、援助を 行う。実践後は、評価、反省を行い、課題を明らかにする。担当教諭からの指導を受けながら、保育の方法 、在り方を学ぶ。
授業の進め方	幼稚園、幼保連携型認定こども園にて実習を行う。
能動的な学びの実施	幼稚園、幼保連携型認定こども園における部分実習および責任実習を行う。
授業時間外の学修	授業時間外学習（合計60時間程度） ・予習：子どもの姿から、ねらい、指導内容を考え、教材準備及び模擬保育を行う。 さらに指導案を作成する。 ・復習：部分実習及び責任実習の評価、反省を行う。実習日誌を書き、評価、反省を 行う。
教科書・参考書	教育実習・保育実習の手引き
成績評価方法と基準	実習園の評価（80%） 実習日誌の内容等（20%）
課題等に対するフィー ドバック	事後指導において、振り返りを行う。

2023年度

オフィスアワー	CampusSquare参照
留意事項	実習を無断で欠席、遅刻をした場合は、実習を中止する。やむをえず欠席、遅刻、早退をしなければならない場合は、必ず実習先、大学、巡回指導教員に連絡する。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	実習を断られた場合は、○実習先及び実習期間を変更するか、○学内代替演習授業及びボランティア活動とするかを 実習委員会で協議します。 実習園の評価（80%）実習日誌の提出状況、内容（20%） 若しくは 学内代替授業（70%）ボランティアの評価（30%）